

平成25年度 学校自己評価表

福岡県立水産高等学校長 印

学 校 運 営 計 画（4月）		評 価	
学校経営方針	生徒に国家・社会の有意義な形成者となるための「知・徳・体」の調和のとれた教育を施し、確かな学力を育成し、他者との関わりの中での在り方・生き方や使命感を自覚させ、いじめ撲滅はもとより、心豊かで力強い生き方ができる人間の育成に努める。		
昨年度の成果と課題	本年度重点目標	具体的目標	
<p>学校企画会議月1回、校務運営委員会週1回を定例化するなど、日々の教育活動について職員間の共通認識を高めることで、生徒1人1人が安心・安全で「居場所」がある学校づくりを推進する。</p> <p>（成果） 企業訪問、朝学習（マナトレ）の定着などにより、各科の内容に応じた希望進路達成につながった。 体験航海、体験入学、中学校訪問、HPの充実等、活発な広報活動、各科・コースが特色を活かした地域行事の参加や地域漁協との共同事業の推進により、中学校や地域から信頼される学校づくりを進めることができた。 日々の挨拶運動、乗車指導などにより、地域の方々への気持ちのよい挨拶、バス・電車などの乗車マナーについては、一定の効果が上がっている。 実習船「海友丸」の3県共同運航は、順調に運んでおり、ハワイ州ルーズベルト高校との国際交流では、生徒の国際感覚の醸成が図られている。</p> <p>（課題） 「マナー日本一水高」を目指し、引き続き「挨拶励行」「時間厳守」「身だしなみ」「校内美化」「言葉遣い」の徹底等、積極的な生徒指導を展開し、そして中退防止に努める。 部活動の活性化を図るための、「水産クラブ」を創立、サイエンス・パートナーシップ・プログラムへの挑戦などにより、本校特色化を進める。 生徒の希望進路達成のため教育課程等の充実、改善に努め、併せて安全教育を徹底する。 地域に教育活動を積極的に公開・広報し、地域に信頼、期待される「地力のある学校文化」をさらに築き、60周年に備える。</p>	<p>「知育」水産人としての基礎・基本の習得と自ら学ぶ意欲・態度の育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> 指導方法を工夫し、わかる授業を柱とし、予習・復習を徹底させ、家庭学習の習慣化を図り、確かな学力を育成する。 	
		<p>「徳育」社会性、倫理観、コミュニケーション能力、他者との関わりの中で生きていることの自覚等の養成</p>	<ul style="list-style-type: none"> 水産人としての自覚を持ち、勤労観や職業観を培うとともに、専門的知識や技術・技能を有した人材を養成する。
			<ul style="list-style-type: none"> 生徒の進路意識を高め、能力・適性等の把握による進路指導を強化し、生徒一人一人の進路希望の実現を目指す。
	<p>「体育」基礎体力や物事をやり抜く忍耐力や責任感の育成</p>	<p>「徳育」社会性、倫理観、コミュニケーション能力、他者との関わりの中で生きていることの自覚等の養成</p>	<ul style="list-style-type: none"> 師弟同行の精神に立ち、愛情と信頼による教育を実践する。
			<ul style="list-style-type: none"> 人間の尊厳や人権尊重についての自覚を高め、差別やいじめをなくしていく意志と実践力を持った生徒の育成に努める。
	<p>「体育」基礎体力や物事をやり抜く忍耐力や責任感の育成</p>	<p>「体育」基礎体力や物事をやり抜く忍耐力や責任感の育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学校と家庭、地域社会が連携協力し、地域の教育機関として信頼されるよう努める。
<ul style="list-style-type: none"> 日常生活に関する基礎的な習慣を養わせるとともに、健康・安全に関する意識を高めさせながら、心身の調和的発達を図る。 			